



令和7年度11月号

大阪市立矢田東小学校

学 校 だ よ り

—なかよく助け合う子 すすんで取り組む子 つよい体にきたえる子—



「格好(かっこう)がいい」 ◆運動会がなんとか無事に終わりました。各学年、各学級、個人個人それぞれで、一生懸命、これまでの練習の成果を発揮することができたと思います。

【格好(かっこう)がいい】とは、外見が優れている、見た目が洗練されている、あるいは態度や振る舞いが魅力的であることを意味する。特に「態度や振る舞い」についていうと、堂々としている、決まっている、粹である、潔い、好印象を与える。といった意味でつかわれます。(かっこいい、かっこうがいい)

◆高学年の団体演技や応援団は、まさに「格好がいい」という言葉がしっくりきました。高学年が「格好がいい」と、そんな高学年のお兄ちゃんお姉ちゃんに、低学年のみんなは「憧れ」ますよね。

【憧れる】(あこがれる)とは、この人こそ、理想だと、吸い寄せられるように心を寄せる、という意味。

◆年上の方が、格好がよくて憧れる、とてもいいことだと思います。憧れは、やがて自分自身がそうなれるように自分自身を磨き上げることになると思います。我々教職員や周りの大人が、子どもに対して「こうしなさい」「ああしなさい」と指示・命令するよりも、子ども自身が「ああ、かっこええなあ、あんな風になりたいなあ」と思った方が勝手に努力しますよね。ここ最近の矢田東小学校の「応援団」は特にそんな良い循環を、私は感じています。「団長がしたい」「応援団に入りたい」これまで私が赴任してきた小学校ではあまりなかった現象です。朝の練習や休み時間、放課後の練習の初めは、「よろしくお願いします」。練習が終わって教室へ戻るとき、「ありがとうございました」の気合の入った声が響き渡っていました。聞いていて気持ちがよかったですね。「格好がいい」「憧れる」を兼ね備えていました。運動場での練習では、校舎の窓から、運動場の周りから、みんなの「憧れ」のまなざしが注がれていました。もちろん、応援団だけではありません◆さあ、運動会が終わりました。もちろんこれで終わりではありません。“Show must go on”(ショーはまだまだ続きます)です。最後まで突っ走ります。憧れられた人たちは、その「格好がいい」姿を維持し、これからもみんなから「憧れ」続けられるように頑張って学校生活を過ごしてほしいと思います◆この運動会、矢田東小学校の皆さんは、子どもも大人の教職員の皆さんもみんな、運動会でめちゃくちゃ頑張って、格好がよかったです。応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

校長 梶原 進

《お知らせとお願い》

①体験学習について

11月は、各学年とも校外学習や体験学習の機会を多く予定しています。持ち物や登校・下校時間が通常と変更になる場合もあります。各学年からのお知らせをご確認ください。また、ご家庭でも校外学習や体験学習の様子をお子さまとお話していただけたらと思います。



②「学習参観」について

11月28日(金)5時間目(13:35~14:20)は、学習参観となっています。詳しくは、先日配付の手紙をご確認ください。



③「大阪市学力経年調査」

12月2日(火)、3日(水)に、3~6年生を対象に「大阪市学力経年調査」が行われます。日頃の学習を確認する機会となります。各ご家庭でも、これまでの学習の復習をお願いします。

